

専門家派遣

ブルネイ & シンガポールの「エネルギー管理士指導者育成プロジェクト」の 現地省エネ診断に立会い・結果討議を実施しました

【事業概要】

一般財団法人省エネルギーセンターは、経済産業省の委託（新興国等におけるエネルギー使用合理化等に資する事業・省エネルギー人材育成事業）を受けて、AJEEP（ASEAN JAPAN Energy Efficiency Partnership）スキーム2のエネルギー管理士育成事業における指導者育成の一環として12月3日にブルネイのバイオ工場・飼料工場、12月5日にシンガポールの精密機械加工工場・段ボール製造工場の省エネ診断の立会指導を行いました。

- (1) ブルネイのバイオ工場および飼料製造工場での省エネ診断立会の実施
- (2) シンガポールの精密機械加工工場および段ボール製造工場での省エネ診断立会の実施
- (3) ブルネイのエネルギー省を訪問し、第1回エネルギー管理士トレーニングワークショップについての内容確認と討議



集合写真（バイオ工場）



集合写真（飼料工場）



集合写真（精密機械加工工場）



電力測定（段ボール工場）



ブルネイエネルギー省での討議



ブルネイ講義資料

- (1) ブルネイのバイオ工場では企業秘密の多い工場のためウォークスルーを実施しました。飼料工場は、データ収集を開始した段階で、さらに数日間の診断を予定しています。
- (2) シンガポールの精密機械加工工場は立入禁止区域が多く、工場周辺のユーティリティを主体に診断を実施しました。すでに診断報告書の概要ができており、その確認を中心に診断をしました。段ボール製造工場では直前の診断決定にも関わらず、精力的にデータ収集が行われ、今後の活動が期待できます。
- (3) ブルネイのエネルギー省を訪問し、9月に実施された第1回エネルギー管理士トレーニングワークショップの内容について確認・討議しました。カリキュラムはAJEEPスキーム2の内容が反映されていました。今後、エネルギー管理士制度構築に向けて支援を強化していきます。

*AJEEP：ASEAN-JAPAN Energy Efficiency Partnership

専門家派遣と受入研修を通じてASEAN地域の省エネ人材を育成するプログラム